

行政改革の重要課題事業一覧【第1弾】

施設の運営の見直し(業務委託、指定管理、使用料の見直し等)

H29度試算

No	事業名	支出の概要と課題	支出(事業費)
9	児童遊園管理事業	<p>有償借地 岩作(844.17㎡)、寺山(1523.0㎡)、立花(1465.0㎡)、 前熊(1245.0㎡)、権代赤い羽根広場(193.13㎡)、北熊(601.0㎡)</p> <p>無償借地 大草(670.0㎡)、砂子(502.62㎡)、大草東(570.0㎡)</p> <p>市有地 東島(928.0㎡)、早稲田(294.0㎡)、三ヶ峯(340.0㎡)、 中権代(347.0㎡)、西島(232.8㎡)、長配(458.87㎡)、 下井堀(169.0㎡)</p> <p>主な支出 委託料(除草・清掃など4,383,229円)、借地料(4,593,403円) 修繕料(1,095,120円)</p> <p>見直しの検討事項例 借地の買取又は返還、公園施設との統廃合</p>	10,740,710円

行政改革の重要課題 事業名

児童遊園等管理事業

【行政改革指針の重点課題項目】

- ・2 財政改革の推進
 - (1) 市有財産の整理・所有目的の明確化、第3セクターの経営の安定化、公営企業会計の運用
 - (2) 既存事業の見直し

取組の内容

令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
①調査、試算の実施、方針決定			②土地取得による継続、廃止等の実施	
① 調査、試算の実施、方針決定			② 土地取得による継続、廃止等の実施	
※ その他			※ その他	

土地の取得、返却又は売却をする場合の調査、試算、また、利用状況の調査を実施する。この調査、試算を踏まえ方針決定する。

廃止(借地の返却、都市公園との統合、市有地の売却等)、取得(借地の取得)等を実施し、整理を行う。

検討にあたっては、『いつ、誰が、何を検討した』かについて、記録しておくこと。